

令和7（2025）年度

まっくん&あゆみんの…

私たちのまちの予算



東松山市

～ も く じ ～

「私たちのまちの予算」発行にあたり・・・・・・・・・・・・・・・・	1
令和7年度は、こんな事業を進めます！・・・・・・・・・・・・・・・・	2
予算ってな～に？・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
一般会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
予算の主な使いみち（一般会計）・・・・・・・・・・・・・・・・	7
特別会計と企業会計・・・・・・・・・・・・・・・・	9
特別会計・・・・・・・・・・・・・・・・	9
企業会計・・・・・・・・・・・・・・・・	10
東松山市の台所事情・・・・・・・・・・・・・・・・	11
東松山市の借金の状況は？・・・・・・・・・・・・・・・・	12
予算のつくり方・使い方・・・・・・・・・・・・・・・・	13

一緒にまちのお金のことを学ぼう！
ことしはどんなことがあるのかな？



まっくん



あゆみん

「私たちのまちの予算」発行にあたり

市民の皆様には、日頃から市政全般に御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

東松山市では、「住みたい、働きたい、訪れたい 元氣と希望に出会えるまち 東松山」の実現に向け、「観光振興」「産業振興」「子育て支援」「防災・減災対策の推進」「地域福祉の充実」を重点課題として諸施策に取り組んでいます。



令和7年度は、観光振興では第三次観光振興基本計画を策定し、観光振興の今後の方向性を明確化することで、具体的な取組の展開につなげていきます。産業振興では、新たにこども農業塾を開催し、こどもたちに農業と食の大切さを伝え、未来の農業を担う人材育成を目指します。子育て支援では、市内全小・中学校に、特別支援員を配置し、不登校や通常学級に在籍する特別な配慮を要する児童生徒へのきめ細かな支援に取り組みます。防災・減災対策の推進では、各地域で住民の安全確保を行える人材を育成するため、自主防災組織リーダー養成研修応用編の修了者を対象に、防災士資格の取得に係る補助事業を創設し、地域における防災力の強化を図ります。地域福祉の充実では、がん治療に伴う外見変化をケアするための用品購入に係る費用や、AYA世代の終末期がん患者の在宅療養に必要な費用を助成するための事業を創設し、患者やその家族の経済的・心理的な負担の軽減を図ります。

この度作成いたしました「私たちのまちの予算」は、収入がどのように見込まれ、どのような支出に使われるのかを分かりやすくお伝えし、市の予算をより身近に感じていただくためのものです。本冊子を通じて、市が進める施策を御理解いただければ幸いです。

令和7年4月

東松山市長 **森田 光一**

令和7年度は、こんな事業を進めます！



- 各小中学校防犯カメラの更新工事(※)
約 7,200 万円
- 各小学校理科室の空調機整備設計
約 2,100 万円

大岡地区

- 東松山ぼたん園の土壌改良・フェンス更新
約 2,500 万円
- 大岡市民活動センターの外壁調査
約 200 万円

唐子地区

- 上唐子地内排水路の整備
約 560 万円
- 宿浦橋長寿命化修繕設計・工事(※)
約 3,400 万円

高坂地区

- 高坂地内跨線橋の整備
約 1 億 2,800 万円
- 私立幼稚園の認定こども園化整備に対する支援
約 9,100 万円

高坂丘陵地区

- 相生橋の長寿命化修繕工事
約 1 億 3,500 万円
- 松の木橋の長寿命化修繕設計(※)
約 2,000 万円

平野地区

- 松山第二小学校の校庭フェンス更新(※)
約 2,600 万円
- 殿山町・沢口町地内の下水道整備
約 3 億 4,500 万円

松山地区

- 東松山サッカー場北側フェンスの更新
約 1,000 万円
- 第一小学校通線の整備
約 4 億 5,000 万円
- 松葉町一丁目地区周辺の整備
(東上線立体交差事業など)
約 1 億 800 万円

野本地区

- 準用河川新江川の改修
約 4 億 3,100 万円
- 野本小学校普通教室棟ベランダ軒裏の補修
約 800 万円

(※)は、令和6年度予算繰越で、令和7年度に実施する事業です。

令和7年度東松山市一般会計予算



<観光振興・産業振興>

- 第三次観光振興基本計画の策定（令和6～7年度） 1,100万円
 ー第三次観光振興基本計画を策定し、本市の魅力を活かした観光のまちづくりを進めます。
- くらかけ清流の郷営業再開 3,300万円
 ー都幾川改良復旧事業のため休止している「くらかけ清流の郷」の今夏の営業再開を目指し、観光産業の活性化を図ります。
- こども農業塾の開催 20万円
 ーこどもたちに農業と食の大切さを伝え、未来の農業を担う人材の育成を目指します。

<子育て支援・教育>

- 小中学校特別支援員の配置 2,700万円
 ー不登校や通常学級に在籍する特別な配慮を要する児童生徒へのきめ細かな支援に取り組みます。
- 高坂小学校放課後居場所緊急対策事業の実施 500万円
 ー高坂小学校の特別教室を活用し、放課後の居場所を提供するための事業に取り組みます。

<防災・減災対策の推進>

- 小中学校体育館空調設備等設置工事・設計委託 11億7,500万円
 ー指定避難所となっている小・中学校体育館への空調設備の設置や、トイレのバリアフリー化を進めます。
- 防災士資格取得に対する補助金 80万円
 ー各地域で住民の安全確保のために行動できる人材を育成し、地域における防災力の強化を図ります。
- 防災行政無線メッセージアプリ連携システムの構築 50万円
 ー災害情報を多様な手段で複合的に発信し、市民への情報提供の迅速化を図ります。

<地域福祉の充実>

- 心のこもった地域福祉プロジェクト2020 1,500万円
 ー各地域でのイベント実施や「いきいきパス・ポイント事業」を継続するほか、高坂丘陵地区・平野地区で「ここプロフェスタ」を開催することで、高齢者の「楽しみたい、働きたい、貢献したい」の想いの実現を支援します。
- がん患者ウェルビーイング支援 200万円
 ーがん治療に伴う外見変化をケアするための用品購入費や、AYA世代の終末期がん患者の在宅療養に必要な費用を助成する事業を創設し、患者やその家族の経済的・心理的な負担の軽減を図ります。
- 生後1か月児健診費用の助成、5歳児健診の追加 500万円
 ー子育て世帯を経済的に支援し、出産後から就学前まで切れ目なく健康診査を受診できる体制を整えます。

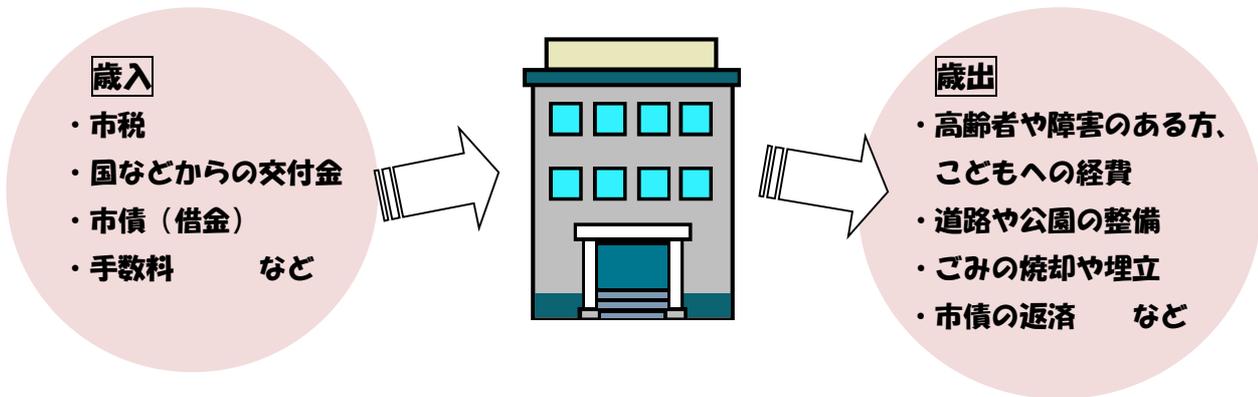
<その他の分野>

- 松葉町一丁目地区周辺整備事業 1億800万円
- 準用河川新江川改修事業 4億3,100万円
- 第一小学校通線整備事業 4億5,000万円



予算ってな～に？

予算とは、市の1年間の収入（歳入）と支出（歳出）の計画のことです。予算を見れば、この1年間、どのくらいの収入が見込めて、何に使うかがわかります。



令和7年度の東松山市の予算総額は、
702億3,271万円 です。



<内訳>

※額が大きいので、1万円未満を四捨五入しました。（単位：万円）

区 分	7年度	6年度	増減額	増減率(%)	
一般会計	3,829,000	3,411,000	418,000	12.3	
特別会計	国民健康保険	892,600	908,500	△15,900	△1.8
	高坂駅東口第一土地区画整理事業※	-	9,550	△9,550	皆減
	介護保険	780,000	758,000	22,000	2.9
	後期高齢者医療	155,500	153,900	1,600	1.0
	小計	1,828,100	1,829,950	△1,850	△0.1
企業会計	病院事業	554,270	532,327	21,943	4.1
	水道事業	291,806	278,026	13,780	5.0
	下水道事業	520,095	425,911	94,183	22.1
	小計	1,366,171	1,236,265	129,906	10.5
合計	7,023,271	6,477,215	546,056	8.4	

※高坂駅東口第一土地区画整理事業の特別会計は、令和6年度で終了しました。

市には、福祉・教育・道路整備など、皆さんの生活に広くかかわる『一般会計』のほかに、特定の目的のために財布を分けてつくる『特別会計』が3つ、民間企業のように利用料金などの収益で運営している『企業会計』が3つあります。

『一般会計』から
順番にみていこう♪
次のページへ！

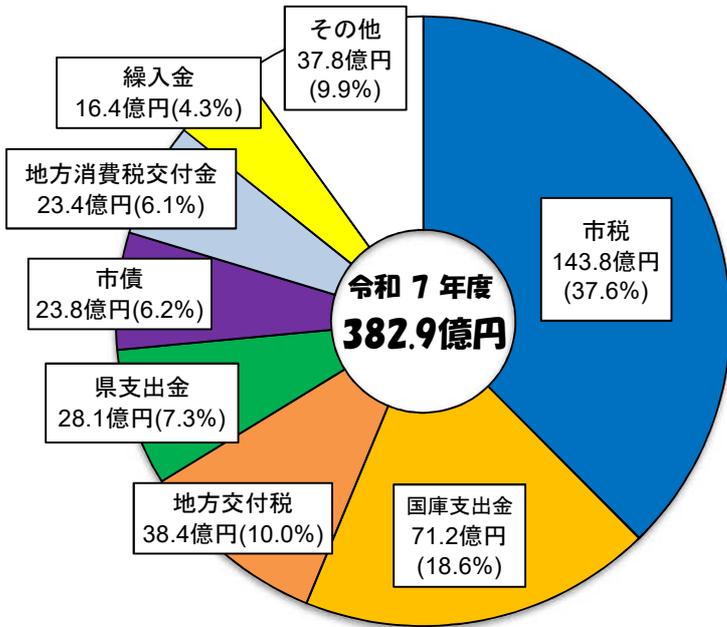


一般会計

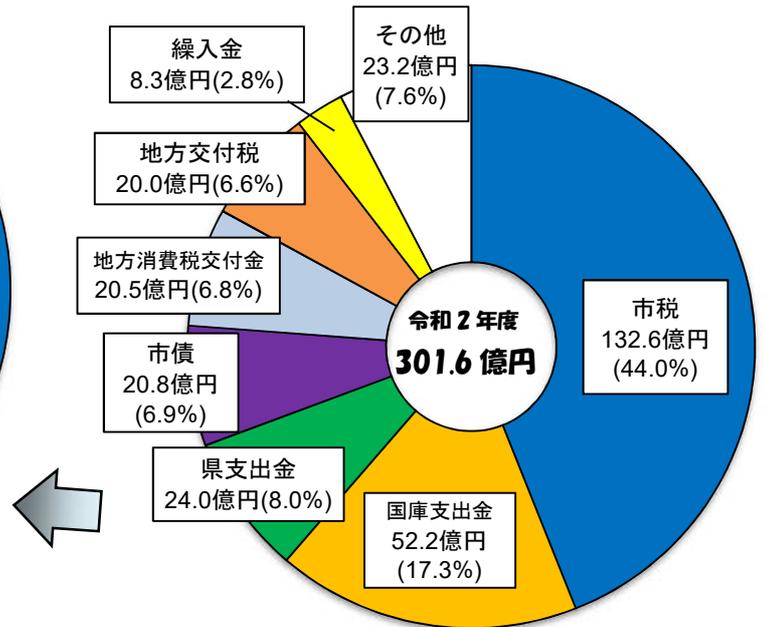
382億9,000万円

一般会計は、市の予算の中心となるもので、福祉、教育、道路・公園の整備などのお金はこの財布から出し入れしています。

歳入 ~1年間の市の収入~



5年前と比べると...



市民一人当たりの市税

157.957円

※令和7年3月1日現在の人口(91,063人)で算出

- ・市税———皆さんから納めていただく税金
- ・国庫支出金———国が市町村に対して支出する補助金などのお金
- ・地方交付税———全国どこに住んでいても、一定水準のサービスが受けられるために必要なお金を、国が地方に保障するためのお金
- ・県支出金———県が市町村に対して支出する補助金などのお金
- ・市債———銀行などからの借金
- ・地方消費税交付金———国が集めた消費税の一定の割合が配分されるお金
- ・繰入金———基金（市の貯金）などから取り崩したお金

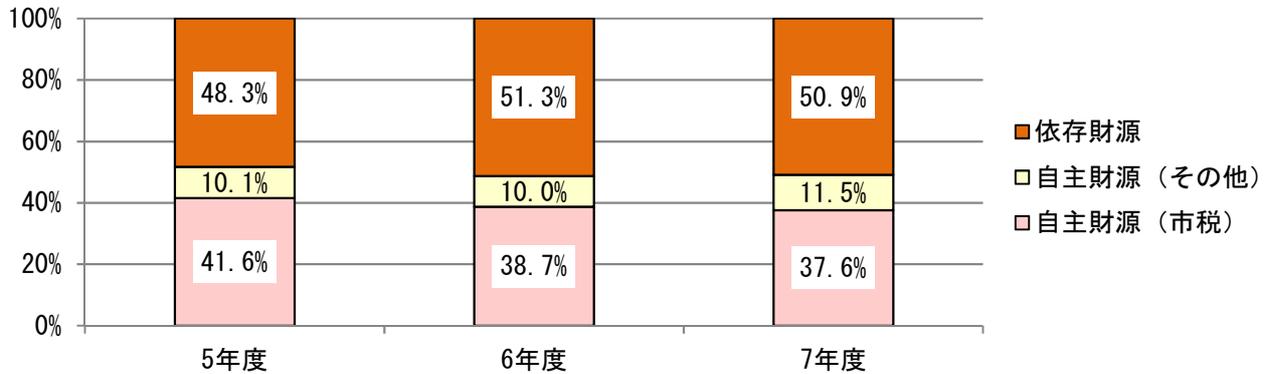
市税は市が行う仕事を支える
とっても重要な財源なんだね！



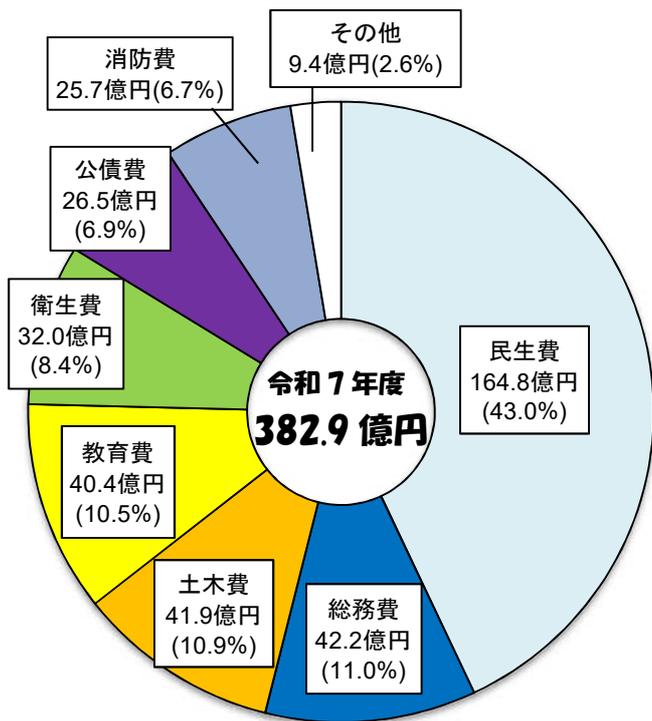
◆自主財源と依存財源

市の歳入（収入）の拠り所を財源といい、このうち税金のように市が自ら集めるものを自主財源、国や県からもらう補助金などを依存財源といいます。

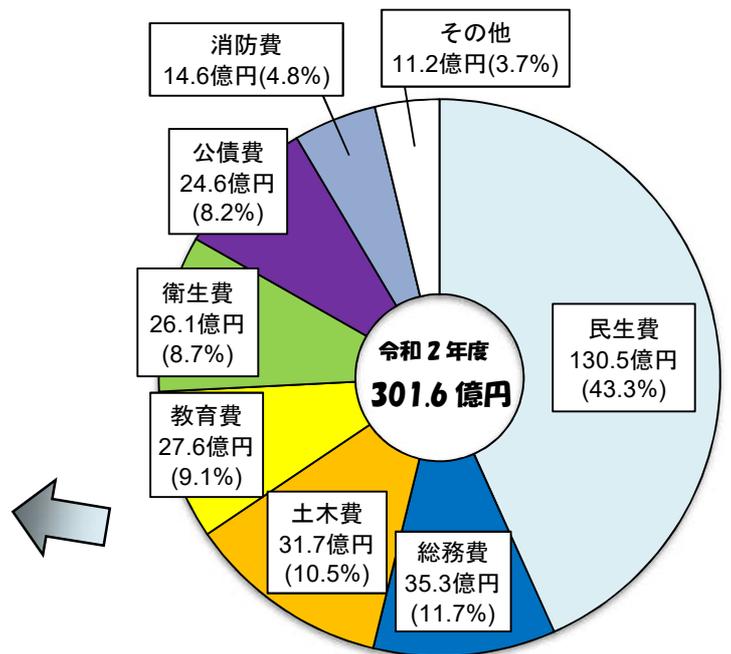
自主財源の割合が高ければ、それだけ自主的、安定的に事業が進められるため、自主財源の確保が大切です。



歳出 ～1年間の市の支出～



5年前と比べると…



市民一人当たりの予算

420,478円

※令和7年3月1日現在の人口(91,063人)で算出

歳出では「教育費」の割合が増えているね。
「民生費」や「総務費」ってどんな内容なのかな？
次のページへ！



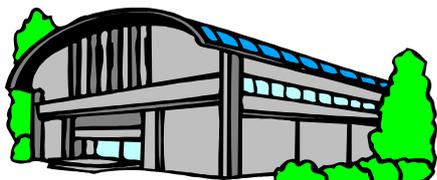
予算の主な使いみち(一般会計) ～目的別経費～

<p>民生費 164億8,018万円</p> <p>◆こどもや高齢者、障害者などへの福祉に使うお金です。国民健康保険・介護保険会計等への支出も含まれています。</p> <hr/> <p>○市民福祉センターの管理等 5,440万円</p> <p>○障害者手当等の支給 1億1,040万円</p> <p>○障害者の生活支援 2億2,079万円</p> <p>・相談支援、補装具(車いす・義足等)、日常生活用具の給付等</p> <p>○障害者の自立支援 21億9,394万円</p> <p>・居宅介護・短期入所等のサービスにかかる費用の給付等</p> <p>○障害者の就労支援 1,982万円</p> <p>○重度心身障害者への医療給付 1億9,040万円</p> <p>○地域敬老会への補助 893万円</p> <p>○在宅高齢者のサポート 1,426万円</p> <p>・いきいきパス・ポイント、支え合いサポート、訪問理美容サービス助成等</p> <p>○認知症検診の実施 144万円</p> <p>○こども医療の給付(18歳まで) 4億122万円</p> <p>○ひとり親家庭等への医療給付 2,345万円</p> <p>○子ども・子育て支援 1,940万円</p> <p>・リフレッシュチケット、こども食堂の支援等</p> <p>○民間保育園・学童保育等の支援 27億159万円</p> <p>○児童手当の支給 17億7,760万円</p> <p>○児童扶養手当等の支給 2億8,910万円</p> <p>○公立保育園・学童の管理・運営 6億1,215万円</p> <p>○子育て支援センターの管理・運営 5,273万円</p> <p>○生活保護費の支給等 24億8,381万円</p>	<p>総務費 42億2,392万円</p> <p>◆防犯、市民活動センター、住民記録・戸籍、選挙、統計などに使うお金です。</p> <hr/> <p>○広報紙の発行 1,796万円</p> <p>○ステーションビルの管理 2,666万円</p> <p>○ふるさと納税の推進 1億9,272万円</p> <p>○市民活動センター等の管理・運営 1億8,868万円</p> <p>○コミュニティ活動の支援 9,076万円</p> <p>○市内循環バスの運行、デマンドタクシー事業等 9,556万円</p> <p>○市民文化センターの管理・運営 9,098万円</p> <p>○文化の普及推進 1,383万円</p> <p>○人権施策の推進、人権擁護 491万円</p> <p>○収納管理事業 7,115万円</p> <p>○戸籍住民登録管理 8,635万円</p>
	<p>土木費 41億9,364万円</p> <p>◆道路や公園、まちづくりのためのお金です。下水道事業会計等への支出も含まれています。</p> <hr/> <p>○道路の維持 3億3,813万円</p> <p>○生活道路の整備 3億8,252万円</p> <p>・側溝の整備、道路の改良等</p> <p>○橋の維持・修繕 1億6,009万円</p> <p>○道路反射鏡や区画線の設置 6,610万円</p> <p>○準用河川新江川の改修 4億3,133万円</p> <p>○松葉町一丁目地区周辺の整備(東上線立体交差事業等) 1億778万円</p> <p>○第一小学校通線の整備 4億5,040万円</p> <p>○駅前西通線の整備 3,393万円</p> <p>○本町通線の整備 420万円</p> <p>○公園等の維持・管理 4億2,134万円</p> <p>○市営住宅の管理・運営 4,941万円</p>

教育費 40億 3,434万円

◆学校や図書館など、教育に使うお金です。

○幼稚園の保育料の補助等	3億 1,008万円
○学校の保守管理・整備等	5億 8,878万円
○学校教育におけるコンピュータの活用	3億 7,547万円
○きらめき市民大学の運営等	2,064万円
○図書館の管理・運営	1億 8,808万円
○文化財の保存・管理、発掘調査	3,590万円
○スポーツの推進、施設の管理・整備等	2億 5,218万円
○ウォーキングの推進	2,873万円
○学校給食の実施	7億 3,604万円



衛生費 31億 9,876万円

◆健康増進や、ごみの処理、環境対策などに使うお金で、市民病院への支出も含まれています。

○救急医療体制の確保	7,196万円
○成人保健にかかるお金 ・各種健康教室、健康診査、検診等	5,379万円
○予防接種の実施	3億 1,441万円
○母子保健にかかるお金 ・妊婦や乳幼児の健康診査等	1億 571万円
○浄化槽の設置に係る補助等	3,277万円
○ごみの収集、処理	12億 6,125万円
○環境センターの管理・運営	1億 7,709万円

公債費 26億 4,614万円

◆市の借金を返すためのお金です。

消防費 25億 7,391万円

◆消防、救急、災害対策のお金です。

○消防への負担金 ・消防署、市内の消防団の費用負担	12億 2,933万円
○消防水利や消防施設の管理	4,588万円
○地域における防災の推進	1,273万円
○防災施設の整備 ・防災行政無線設備の保守・整備等	12億 2,233万円

農林水産業費 3億 6,593万円

◆農業のためのお金です。

○農業振興のための補助等	3,858万円
○農林公園の管理・運営	8,472万円
○土地改良施設の整備	5,906万円

議会費 2億 6,215万円

◆議会を運営するお金です。

商工費 2億 1,682万円

◆商工業・観光へのお金です。

○商店街活性化のための補助	1,269万円
○商工会等への補助	2,334万円
○創業支援センターの管理・運営	1,552万円
○観光活性化のための事業 ・化石と自然の体験館の管理等	1億 1,230万円
○がんばる企業応援事業	750万円

労働費 2,905万円

◆働く人を支援するお金です。

○働く人の福祉の充実 ・シニア向け合同企業面接会の開催等	478万円
---------------------------------	-------

特別会計と企業会計

市には、一般会計のほかに、特別会計と企業会計があります。



特別会計や企業会計って
どんな内容なのかな？

《特別会計》

特別会計は、決まった仕事について、お財布を別にしてお金の出し入れをはっきりさせるもので、次の3つの会計があります。

国民健康保険特別会計

89億2,600万円

◆安心して保険医療が受けられるよう、国民健康保険事業を運営するものです。

介護保険特別会計

78億円

◆支援や介護が必要であると認定された人が、自立した日常生活をおくることができるように、介護サービス等を提供するものです。



後期高齢者医療特別会計

15億5,500万円

◆75歳以上の方と、65歳以上で一定の障害の状態にある方を対象にした医療保険制度です。
埼玉県内では、資格の管理、医療等の給付、保険料率の決定、被保険者への保険料賦課決定等を広域連合で行い、保険料の徴収を市町村で行います。

《企業会計》

企業会計は、市が事業として経営する仕事のために、別に設けるお財布のことで、次の3つの企業会計があります。

病院事業会計

55億4,270万円

◆健康な生活を営めるよう、診療体制及び健康診断業務等の充実を図ります。

業務の予定量（令和7年度）

病床数	一般病床	146床	感染症病床	6床
年間延患者数	入院	43,800人	外来	105,120人
1日平均患者数	入院	120人	外来	360人

水道事業会計

29億1,806万円

◆水の安定供給を図るため、配水管網等の整備と施設の管理を行います。

業務の予定量（令和7年度）

給水戸数	4万7,500戸	年間総給水量	1,119万 ^m ₃	1日平均給水量	3万649 ^m ₃
------	----------	--------	----------------------------------	---------	---------------------------------

下水道事業会計

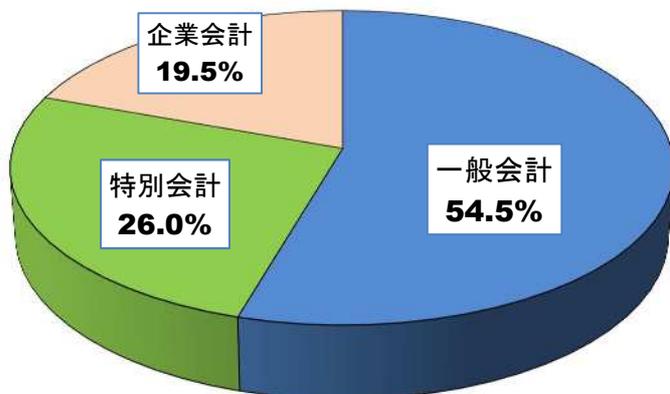
52億95万円

◆住みよい住環境づくりのために、下水道整備と施設の管理を行います。

業務の予定量（令和7年度）

水洗化戸数	2万3,600戸	年間有収水量	644万 ^m ₃	1日平均有収水量	1万7,652 ^m ₃
-------	----------	--------	--------------------------------	----------	-----------------------------------

一般・特別・企業会計別予算の割合



特別会計と企業会計で、
全体の約半分になるんだね。



東松山市の台所事情（令和5年度実績）

～県内40市データ・ランキング～

※順位は県内40市のうちで、東松山市がどの位置にあるかという目安を示したもので、優劣を比較するものではありません。

財政力指数 0.80 ★★★（20位）

『財政力指数』は、標準的な行政を行うためのお金を、自らまかなえる割合を示します。『1』に近いあるいは『1』を超えるほど、財源に余裕があることとなります。

1	戸田市	1.19
2	和光市	1.05
3	八潮市	1.01
4	朝霞市	0.97
5	さいたま市	0.95
20	東松山市	0.80
36	飯能市	0.70
37	幸手市	0.68
38	行田市	0.66
39	鴻巣市	0.65
40	秩父市	0.55
平均		0.87

1	深谷市	-1.9
2	熊谷市	-1.1
3	志木市	2.4
4	秩父市	2.5
4	行田市	2.5
17	東松山市	4.5
36	三郷市	7.8
37	北本市	7.9
38	戸田市	8.2
39	坂戸市	8.6
40	羽生市	10.0
平均		4.9

実質公債費比率 4.5 ★★★（17位）

『実質公債費比率』は、収入に対する借金返済額の割合を示します。数字が小さいほど財政運営に弾力性・自由度があります。一定水準（25%）を超えると市債の発行が制限されます。

1	熊谷市	87.6
2	八潮市	88.2
3	秩父市	88.3
4	戸田市	88.5
5	深谷市	89.9
26	東松山市	94.8
36	新座市	98.5
36	川口市	98.5
38	ふじみ野市	98.9
39	草加市	99.1
40	川越市	99.8
平均		94.9

経常収支比率 94.8 ★★（26位）

『経常収支比率』は、経常的に収入される市税などの財源が、毎年必ず必要となる経費にどれだけ充てられているかを示します。数字が小さいほど財政構造の弾力性があり、多様な行政ニーズに対応しやすいことを示します。

- ★★★★★…8位以内
- ★★★★…9~16位
- ★★★…17~24位
- ★★…25~32位
- ★…33位以下



県内のほかの市と比べてみたよ！

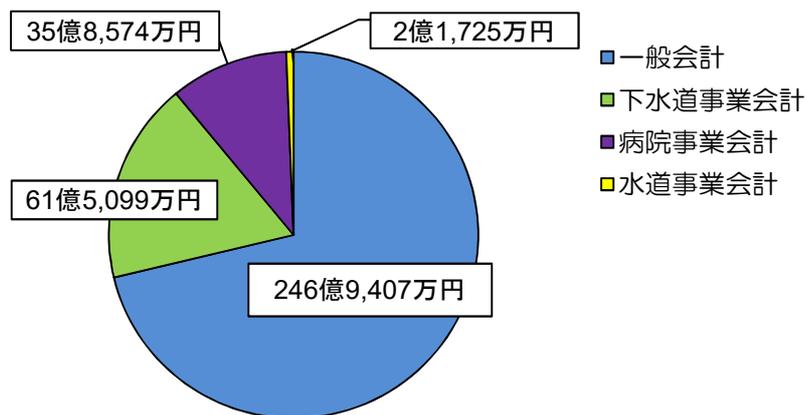


東松山市の借金の状況は？

★市の借金ほどのくらいあるの？

令和6年度末の見込みで、一般会計をはじめすべての会計を合わせて約350億円の借入れがあり、市民一人当たりでは約38万円になります。

借入れの内訳は下図のとおりですが、実際には、これに利子を加えた金額を分割払い（5～40年間）で返済しています。

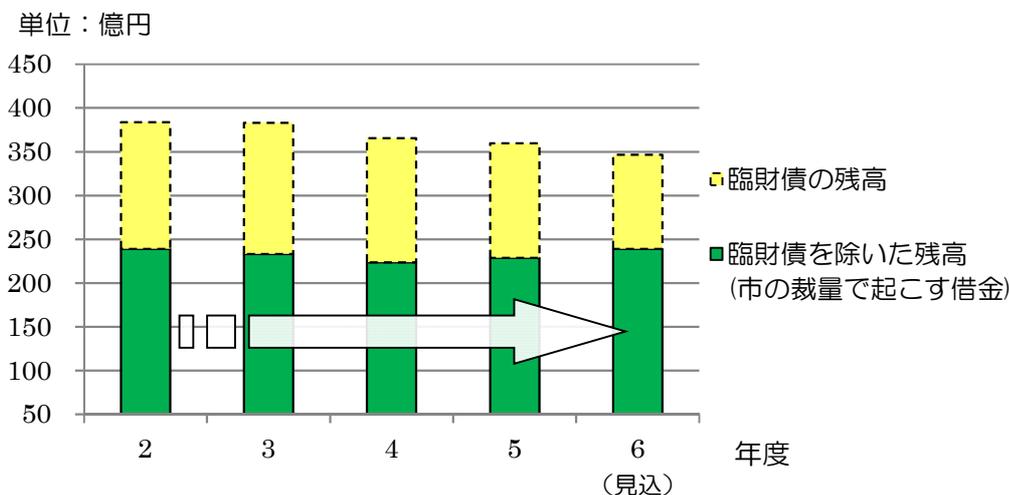


★なぜ借金をするの？

道路や公園、学校のような大きな施設を建設・整備するためには、たくさんの費用がかかります。その費用を、1年分の予算でまかなってしまったら、その年は他の仕事ができなくなってしまいます。また、道路や公園はこれから長い間、たくさんの人が利用することになります。建設時に住んでいる住民だけが大きな負担をするのではなく、借入れを活用し、毎年少しずつ返済していくことによって、将来にわたってその施設を利用する市民が負担を分け合うようにします。

★借金残高の推移

東松山市の借金残高は、臨時財政対策債を除くとおおむね横ばいで推移しています。『臨時財政対策債』（以下、臨財債）とは、地方交付税の財源不足を補うために発行する地方債（借金）で、後年度に返済額の全額が地方交付税として措置されます。



予算のつくり方・使い方

はじめから終わりまで、全体で
3年度にわたるんだね！



予算は、次のような流れでつくられ、使われます。

前年度	8月	中期アクションプランの作成	1. 担当課の意見を基に、向こう3年間の大きな事業の予定を立てます。
	10月	予算編成方針策定	2. 翌年度の課題や財政見通しを受けた基本的な予算編成の方向性を示します。
	11月	予算要求書作成	3. 担当課で翌年度に必要な費用と、財源を見積もります。
	12月	各課ヒアリング	4. 財政課が、新年度に予定する事業の内容や、収入と支出の見込み、必要性・緊急性などを担当課から聴き取ります。
	1月	査定	5. 当初予算の内容を精査します。
	2月	当初予算案作成	6. 予算案を冊子としてまとめます。
	3月	議会の議決	7. 市議会で審議を行った後、議決により決定します。
該当年度	4月 ↓ 3月	予算の配当 予算の執行 補正予算	1. 担当課に予算額の割り振りをします。 2. 事務事業の実施に伴い、予算を執行します。 3. 年度の途中で急に必要となった費用などに対応するために、当初予算の内容の一部を見直すもので、議会で決定します。
翌年度	4月 ～ 5月 6月 9月	出納整理期間 実績報告書作成 決算の認定	1. 収入や支出について、最終的な整理を行います。 2. 前年度の収入と支出の結果をまとめ、監査委員のチェックを受けます。 3. 前年度の予算をどう使ったか、議会の最終チェックを受けます。

発行日 令和7（2025）年4月
発行・編集 東松山市政策財政部財政課
〒355-8601 東松山市松葉町1-1-58
Tel 0493-21-1413